

学校図書館支援センターより

教科書で児童生徒が学ぶ、図書館学習内容

小学校

学年	ページ	内容
1	上 38.39	「としゃかんへ いこう」…図書館の使い方
2	上 33.34.35	「図書館たんけん」…本の分け方、並べ方
3	上 35.36.37	「図書館たんていだん」…本を探しやすくするための工夫 分類の仕方、地域の図書館（新聞・雑誌、AV資料、地域資料）、 コーナー本、棚番号
4	上 35.36.37	「図書館の達人になろう」…本の探し方 棚番号、ラベル、百科事典
5	39.40.41	「図書館を使いこなそう」…本の探し方 日本十進分類法、著作権
6	41.42.43	「公共図書館を活用しよう」…学校図書館とのちがい 本以外の資料、いろいろな図書や機器、ブックリストやイベント、 図書館以外の施設、蔵書検索やデータベース

参考：光村図書 小学校 国語 2023

学校図書館支援センターより

教科書で児童生徒が学ぶ、図書館学習内容

中学校

学年	ページ	内容
1	78～83	「情報収集の達人になろう」…図書館、インターネットの調べ方 情報を集める：日本十進分類法、目次、索引 情報を読み取る：資料、奥付 まとめる：引用のルール、出典の示し方、著作権
2	76～81	「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」…災害時における 情報収集 本、テレビニュース、ウェブサイト、新聞、SNS（個人、自治体）
3	78～85	「報道文を比較して読もう」…新聞記事の比較 情報の信頼性

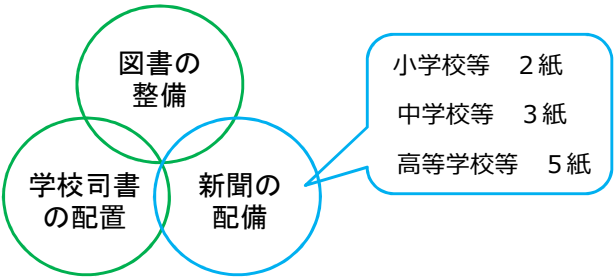
参考：光村図書 中学校 国語 2024

学校図書館に教科書がない学校は、できれば購入してもらいましょう。

学校図書館支援センターより

学校図書館への新聞配備の目標

第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」



参考：文部科学省 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」概要資料（令和4年度～令和8年度）

学校図書館支援センターより

充足率について

蔵書冊数 ÷ 図書標準冊数 = 充足率

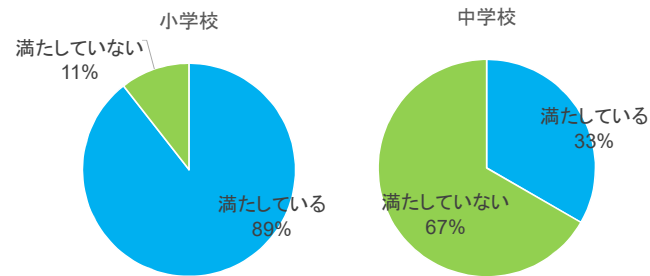
ア 小学校		イ 中学校	
学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数
1	2,400	1～2	4,800
2	3,000	3～6	$4,800 + 640 \times (\text{学級数} - 2)$
3～6	$3,000 + 520 \times (\text{学級数} - 2)$	7～12	$7,360 + 560 \times (\text{学級数} - 6)$
7～12	$5,080 + 480 \times (\text{学級数} - 6)$	13～18	$10,720 + 480 \times (\text{学級数} - 12)$
13～18	$7,960 + 400 \times (\text{学級数} - 12)$	19～30	$13,600 + 320 \times (\text{学級数} - 18)$
19～30	$10,360 + 200 \times (\text{学級数} - 18)$	31～	$17,440 + 160 \times (\text{学級数} - 30)$
31～	$12,760 + 120 \times (\text{学級数} - 30)$		

引用：文部科学省 学校図書館図書標準

学校図書館支援センターより

充足率について（市立小中学校）

各学校の充足率の平均値 小学校：123.6% 中学校：94.4%



参考：令和6度 図書冊数充足率一覧表

学校図書館支援センターより

蔵書構成について

「学校図書館メディア基準」と比較

「蔵書の配分比率」											(%)
	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	合計
小学校	6	3	16	10	16	6	5	8	5	25	100
中学校	6	5	16	10	15	6	5	8	6	23	100

【前提】

情報BOXに登録した請求
記号と本の背ラベルが一致
している



数字にこだわってはい
けませんが、**各分類の目安**
を知っておくことは大切

引用：公益社団法人全国学校図書館協議会 学校図書館メディア基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集要項

第4条 収集する資料の種類と収集方法は、次のとおりとする。

(2) 児童書

ア 乳幼児から中学生くらいまでの年代を主な利用対象としている図書、絵本、紙芝居を児童書とする。

イ 乳幼児や児童、生徒が読書に親しむとともに読書週間の形成に役立つ資料、豊かなことばと想像力を育て、知識を広げることができる資料を幅広く収集する。

(3) 青少年図書

ア 概ね中学生から成人に達するまでの年代を主な利用対象としている図書資料を青少年図書とする。

イ 青少年の成長を助け、豊かな心の育成に役立つ資料、その年代にとって特に関わりが深い分野の新鮮な情報を扱った資料を収集する。

引用：浜松市立図書館資料収集要項

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

第3 種類別基準

2 児童書

(1) 子どもが読書の楽しみを発見し、読書週間の形成と継続に役立つ資料、豊かなことばと想像力を育て、知識を広げることができる資料の収集を心掛ける。

(2) 児童書は、一般書等と違い自己の判断基準が定まっていない年代が主な利用対象となるため、内容を慎重に検討し、子どもの健全な成長にとって有益と思われる資料を収集する。露骨な性描写や暴力描写がないか、違法行為を助長・扇動するような内容が含まれていないか、特に注意して判断する。

(3) 長期間にわたり評価されている質の高い資料を蔵書の基本とし、より多くの利用者に提供できるよう各館で複本を揃える。その他、出版途中のシリーズやまだ新しく評価の定まっていない資料については、上記(1)(2)に該当するものであるかを慎重に検討したうえで、長期的な視点で購入及び複本数を決定する。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

- (4) 名作文学等を容易に省略・改変したもの、一時的に流行に便乗したと思われるものについては収集を控える。
- (5) パズルや迷路遊びのように書き込まれることが予想される資料、仕掛け絵本のように破損しやすい装丁の資料は、共同利用に適さないため収集を控える。
- (6) 漫画については、描写・表現の強さからその視覚的効果が成長期の子供に多大な影響を与えること、紙質・装丁の耐久性や長期的な補充購入に問題があるものが多いこと、その出版状況から網羅的目次体系的な収集・保存と提供が困難なことを考慮するとともに、(1)～(3)の方針に沿う資料を優先的に収集するため、原則として収集を控える。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

- (7) 分野ごとの留意点は次のとおりとする。
 - ア 絵本（分類：E）
 - (7) 子どもの知的又は情緒的な経験を広げることができる内容で、わかりやすく適切な言葉で表現されていること。
 - (4) 絵は内容に合った芸術性を備えていること。
 - (7) 赤ちゃん向けの絵本は、親と子のスキンシップや遊びの延長を扱っており、言葉のリズムを大切にしていること。
 - (I) 創作（物語）絵本は、子どもが主人公に同化できる内容で納得がいく結末であること。古典・名作は原則として抄訳・ダイジェストではないこと。
 - (4) 昔話絵本は、伝承に忠実な再話であること。
 - (h) 科学絵本は、科学的な事実に基づいており、子どもの知的好奇心を呼び起こし、さらに発展させていくように表現されていること。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

- (7) 分野ごとの留意点は次のとおりとする。
 - イ 文学（分類：900～999）
 - (7) 子どもの知的又は情緒的な経験を広げることができる内容で、わかりやすく適切な言葉で表現され納得がいく結末であること。
 - (4) 原則として抄訳・ダイジェストではないこと。
 - (7) 幼年文学は、わかりやすい構成で表現が具体的であること。
 - (1) 創作文学は、ストーリーに連続性があり、構成がしっかりしていること。
 - (4) 昔話は、伝承に忠実な再話であること。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

- (7) 分野ごとの留意点は次のとおりとする。
 - ウ 知識の本（分類：000～899）
 - (7) 子どもの知的欲を呼び起こし、さらに発展させていくように表現されていること。
 - (4) 情報は新しく正確で、子どもの理解力に応じた説明であること。
 - (7) 絵や写真が適切に用いられ、理解の助けとなっていること。
 - (I) 伝記は、綿密な調査・研究のうえ、被伝者の業績・人間性・考え方及び時代背景がバランスよく公正に書かれていること。
 - エ 紙芝居
 - (7) 画面は明瞭で遠目がきき、内容に合っていること。
 - (4) 脚本は内容に応じた会話文と地の文のバランスがよく、簡潔で、内容を的確に伝えるものであること。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書の基準

浜松市立図書館資料収集に関わる基準

第3 種類別基準

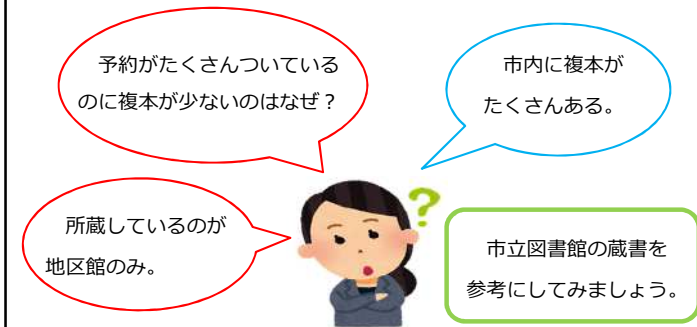
3 青少年圖書

- (1) 特に心身の変化が著しい年代を利用対象とするため、**その成長を助け、豊かな心を育てるのに役立つ資料**を収集する。
- (2) 思春期の問題、進学や就職に関する資料等、その年代にとって特に関わりが深い分野については、**新鮮な情報を扱った資料**の収集を心掛ける。
- (3) 一般書と同様、同一資料の収集は原則として各館1冊までとし、全館での共同利用を前提に、利用状況と予約状況を考慮して複本の収集を検討する。

引用：浜松市立図書館資料収集に関わる基準

学校図書館支援センターより

選書をするときには



学校図書館支援センターより

学習支援バックリスト記載

本年度から、選書用パックを用意しました。

ここからのリストは、学校図書館の蔵書の参考とすることを目的としたバックです。
貸出期間は 2025.6.~ とさせていただきます。(それ以降の予約は可能ですが、)
貸出期間は2週間とさせていただきます。

[illegible]

【対象】教員、補助員

【内容】 2週間の貸出

学校図書館の選書の参考と
することを目的としたパック

支援バックリストの後ろの
方に載っています。

学校図書館支援センターより

令和8年度の研修会・連絡会の予定

- ・新規採用学校図書館補助員研修会（第1回）
- ・学校図書館補助員研修会
令和8年9月初旬の予定（中央図書館）
- ・学校図書館補助員連絡会
令和9年1月頃の予定（各会場）
- ・新規採用学校図書館補助員研修会（第2回）

詳細は、時期が近付いたら学校代表へ通知します。